

銃器一覽表

區分	名稱	口徑	銃重量	銃身長	發射速度	有効射程	有効射高	自動機式	裝彈數	架	運搬機式	其他
九九式	九九式小銃	七.七	七.七	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	なし	
九九式	九九式機用銃	八.〇	八.〇	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	搭載式	
九九式	九九式機用銃	七.七	七.七	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	搭載式	
九九式	九九式機用銃	七.七	七.七	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	搭載式	
九九式	九九式機用銃	七.七	七.七	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	搭載式	
九九式	九九式機用銃	七.七	七.七	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	搭載式	
九九式	九九式機用銃	七.七	七.七	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	搭載式	
九九式	九九式機用銃	七.七	七.七	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	搭載式	
九九式	九九式機用銃	七.七	七.七	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	搭載式	
九九式	九九式機用銃	七.七	七.七	一.一五	一.五	一.〇〇〇	一.〇〇〇	ガス利用	箱彈倉七発	なし	搭載式	

昭20.8.31
陸兵本

火砲諸元表

砲種	口径(mm)	砲身長(mm)	初速(m/s)	最大射程(m)	放射砲車重量(kg)	運搬様式
九三式歩兵砲	70	790	1970	2800	204	馬力牽引
九七式歩兵砲	81.5	1269	1960	2850	277	人力搬送
九四式軽迫	90.5	1270	2270	3800	159	車載
九〇式軽迫	110	771	1650	2000	514	分解重砲運搬車
三式十二高砲	110	671	940	1500	445	自動車牽引
八八式七高砲	75	331	720	1380	245	自動車牽引
九九式八高砲	88	395	800	1570	336	自動車牽引
九四式山砲	75	1300	3600	6300	539	自動車牽引
九〇式山砲	75	1300	3600	6300	539	自動車牽引
九五式野砲	75	2335	5200	10700	108	同左
九〇式野砲	75	2883	6800	14000	140	同左
改造三八野砲	75	2335	5200	10700	113	同左
九三式十高砲	110	475	760	1820	373	自動車牽引
九三式十五高砲	110	786	860	2620	500	自動車牽引
四五式十五高砲	110	751	875	2020	442	自動車牽引
九〇式高射砲	110	2183	4500	10500	136	分解重砲運搬車
九三式高射砲	110	2090	4500	10500	150	分解重砲運搬車
四一式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引
九三式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引
四五式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引
五式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引
九三式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引
四五式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引
五式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引
九三式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引
四五式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引
五式十五高砲	110	2190	4960	10500	280	自動車牽引

火炮銘元表

砲種	口径(米)	砲身長(米)	速射(米)	最大射程(米)	総重量(キログラム)	運搬様式
試製青島砲	一五〇	九〇〇〇	九三〇	一九〇〇〇	五〇〇〇〇	運搬様式
四式七〇回	七五	四三三〇	八五〇	一七〇〇〇	三三五五	機械牽引
三式七〇回	七五	一八五〇	七八〇	六三〇〇	三四〇〇	機械牽引
一式七〇回	七五	二五二六	八四〇	六九〇〇	四一〇〇	機械牽引
三式七〇回	七五	二八八五	六八〇	一四〇〇〇	一一五〇	自走式
四式三打管砲	一〇五	二〇九〇	五五四	一〇八〇〇	一七三〇	同左
三式三打管砲	一〇五	一七二〇	一七五	二四〇〇	二二七五	同左
四式三打管砲	一〇五	二二〇〇	一七五	二四〇〇	二二七五	同左
三式三打管砲	一〇五	一五〇〇	一〇〇	一〇〇〇	八〇〇	同左
試製青島砲	一五〇	九〇〇〇	九三〇	一九〇〇〇	五〇〇〇〇	同左
四式七〇回	七五	四三三〇	八五〇	一七〇〇〇	三三五五	同左
三式七〇回	七五	一八五〇	七八〇	六三〇〇	三四〇〇	同左
一式七〇回	七五	二五二六	八四〇	六九〇〇	四一〇〇	同左
三式七〇回	七五	二八八五	六八〇	一四〇〇〇	一一五〇	同左
四式三打管砲	一〇五	二〇九〇	五五四	一〇八〇〇	一七三〇	同左
三式三打管砲	一〇五	一七二〇	一七五	二四〇〇	二二七五	同左
四式三打管砲	一〇五	二二〇〇	一七五	二四〇〇	二二七五	同左
三式三打管砲	一〇五	一五〇〇	一〇〇	一〇〇〇	八〇〇	同左
試製青島砲	一五〇	九〇〇〇	九三〇	一九〇〇〇	五〇〇〇〇	同左

兵器諸元表

一 眼鏡類諸元

観測偵察用眼鏡

(イ) 砲隊鏡類

倍率十五倍乃至十倍程度、モノニシテ射出瞳孔径五糎乃至七糎トス、測角モ可視重量十五斤乃至五十斤程度トス

(ロ) 観測鏡類

倍率八倍乃至十五倍程度、潜望高四十糎乃至六米程度、モノニシテ測角可能ナリ、重量三斤程度ヨリ五十斤程度トス、ナリ

(ハ) 双眼鏡類

倍率六倍程度ヨリ十五倍程度、モノニシテ射出瞳孔径四糎乃至七糎程度トス、重量三斤乃至五十斤程度トス

二 測角器類

一 飛市敵器 同様ナリ、標定機ハ倍率十倍程度、再單位ハ密位ナリ

磁針方向板、倍率六倍ナリ

三 照準眼鏡類

倍率二倍乃至四倍程度、モノニシテ重量三斤乃至五斤位トス

四 測遠測高機類

基線長七糎乃至三米程度、モノニシテ倍率八倍乃至二十四倍トス、重量八斤乃至五〇斤程度トス、測定範圍二〇米乃至五〇米、間トス

五 写真機

市井販賣品ニ合シ

二 要塞射撃指揮具

目標観測、標高基線方式、測遠機ヨリ測定範圍二〇〇米、三〇〇米トス

射撃諸元、計算ハ四解法乃至計算機ニヨル

諸元伝達ハ呼号乃至ハ示数板トス

三 音響兵器

1 水中標定機

磁歪効果ヲ利用シ水中音波ヲ発射シ潜水艦ノ位置ヲ標定スルニ用フ

スルニ用フ

電源ハ船内電流蓄電池ニヨル

記録指示ハアラウシ管及電氣化學的方法ニヨル

半球指向角約十四度周波数約十四キロサイクル

測距範囲千メートル至一萬メートル方向精度五度

重量一噸乃至二噸

2 水中聴音機

最大感度方式、水中聴音機ニテ可動線輪型捕音機十二個ヲ直径三米ノ圓型ニ配列ス

方向精度三度重量三噸

3 音源標定機

電磁式シロガコフ方式ニテ音源六箇ヲ有ス

精度五メートル程度トス標定範囲八十軒程度トス

4 空中聴音機

ソックス集音肉耳方式トス

対空兵器

1 高射照準具

1) 八八式高射照準具

曲線板曲線筒ニテ発射諸元ヲ計算シ得ル如クシタルモノニシテ照準眼鏡曲線筒曲線板及信管測念器ヨリ成リ火砲ニ装著ス

所要人員 十二名

精度 方向高低各十密位以内

信管 〇三秒以内

2) 二式高射照準具

八八式高射照準具ヲ一平面板上ニ展開シ諸元ヲ依違ハ

二式高射照準具

八八式高射照準具ヲ一平面板上ニ展開シ諸元ヲ依違ハ

二式高射照準具

重量 約七〇キ

所要人員 七名

精度 八八式高射照準具ニ同シ

2. 高射算定具

(1) 九七式高射算定具

算定機體は全部回表ヲ用ニテモトシテ諸元ハ伝達ハ

直流電動電動機ニシテ

重量 約四五〇キ

所要人員 八名

精度 方向高低約七密位以内

(2) 一式高射算定具

八八式高射照準具ヲ砲車ヨリ分離シ一箇ノ箱ニ收

メ算定具化セルモノトス

諸元ハ傳達ハ抵抗環ニ依リ

重量 約三〇〇キ

所要人員 十一名

精度 方向高低約七密位以内

信管 〇・二秒以内

五 氣球 観測機類

氣球

観測氣球ト防風氣球トノ二種アリ前者ハ昇騰高々度

二百米位 後者四千米程度トス

容積 五〇〇立方米程度トス

2. 観測機

回転翼飛行機ニシテ時速七〇ノ料乃至二〇ノ料程度トス

機内ハ氣筒ニ〇再力空冷式ニシテ搭乗者ニ依リトス

主要諸元

名称	諸元
艦船捜索機	<p>有効距離 快晴時 約十浬</p> <p>表示装置 四ノ五六ノ七</p> <p>全備重量 四ノ五六ノ七</p>
自動滑空機	<p>合板製十寸対称翼</p> <p>全備重量 四米八七</p> <p>炸薬量(筒内) 七五ノ七</p> <p>三六ノ七</p>

第三陸軍技術研究所關係主要兵器諸元表

一、電力及照明器材
各種發電機

種類	用途	定格			發電機 及發電機
		電流	電圧	發電容量	
九三〇キロワット發電機	野外照明用電源	九アンペア	一一〇ボルト	一キロワット	自立揮發電機 四極直流複巻發電機
九三五キロワット發電機	野外照明用電源	六八〇ア	一一〇ボルト	五キロワット	
九三〇キロワット發電機	野外動力用電源	一五八〇ア	一一〇ボルト	一四キロワット	
九三〇キロワット發電機	野外動力用電源	一四〇〇ア	一一〇ボルト	一四キロワット	
九三〇キロワット發電機	野外動力用電源	一五〇〇ア	一一〇ボルト	一四キロワット	

二、九七式三〇キロワット發電機

車体	形状	定格
九四式四極牽引車	全重量 全長 全高 全中	發電機八走行用機関ヲ傳導齒車ニ回轉ス、 直流電圧 電流
	五、五噸 三米七〇 二米一五 二米	一一〇ボルト 一八七アンペア

九三式百五十燈探照燈

組成	木探照燈 射光板 離隔板 發光板 全備之量	右 線 重 量	射光板 1.500 離隔板 1.150 發光板 1.150 全備之量 3.800
主要諸元	光線 反射鏡 照明距離	光線 反射鏡 照明距離	光線 反射鏡 照明距離

九三式百五十燈探照燈

組成	木探照燈 射光板 離隔板 發光板 全備之量	右 線 重 量	射光板 1.500 離隔板 1.150 發光板 1.150 全備之量 3.800
主要諸元	光線 反射鏡 照明距離	光線 反射鏡 照明距離	光線 反射鏡 照明距離

交流電圧	110ボルト
電流	3.5アンペア
点火電圧	90ボルト
点火電流	2.5アンペア

二 並行銃弾材料

名	構造及機能	形状
九八式投擲銃	五米以下、爆薬ヲ三〇米投擲ス 射程 二五米 炎射時間 一〇秒 火焰前 直線及擲発細	個人裝備
一〇式火焰發射銃		

三 爆破器材

名	構造及機能	形状
九九式破壊筒	障害物ノ破壊ヲ目的トシ、 三米、長十六米ノ侵入路ヲ開設ス	
九三式戦車地雷	日本製戦車ノ履帯ヲ破壊ス	
九九式破甲爆筒	二五米鋼板ヲ穿貫ス、薬量六〇克	

四 作井給水器材

名	構造及機能	形状
九五式動力揚水機	深十五米ヨリ一時間一〇吨ヲ揚水ス	
九七式動力作井車	深十七〇米井戸ヲ二四時間ニテ完成ス	

渡河器材

名称	構造及機能	形状
<p>九九式重門橋</p>	<p>橋脚舟主要諸元 全長 一〇・七米 中 一・六米 高 〇・八米 絶対浮力約一〇噸 全重量 約九〇噸</p>	<p>橋脚舟主要諸元 全長 一〇・七米 中 一・六米 高 〇・八米 絶対浮力約一〇噸 全重量 約九〇噸</p>
<p>甲車載渡河器材</p>	<p>橋脚舟主要諸元 全長 一〇・七米 中 一・六米 高 〇・八米 絶対浮力約一〇噸 全重量 約九〇噸</p>	<p>橋脚舟主要諸元 全長 一〇・七米 中 一・六米 高 〇・八米 絶対浮力約一〇噸 全重量 約九〇噸</p>
<p>九九式重門橋</p>	<p>橋脚舟主要諸元 全長 一〇・七米 中 一・六米 高 〇・八米 絶対浮力約一〇噸 全重量 約九〇噸</p>	<p>橋脚舟主要諸元 全長 一〇・七米 中 一・六米 高 〇・八米 絶対浮力約一〇噸 全重量 約九〇噸</p>

<p>甲 浮 袋 舟</p>	<p>九五式操舟機</p>	<p>九六式大操舟機</p>	<p>九五式折疊舟</p>
<p>取載の場合ハ一萬ト二舟</p>	<p>九五式折疊舟及同門橋ノ舟艇取付ス</p>	<p>舟艇取付スニテ重心低ク下タノ倒立式トス</p>	<p>本折疊舟ハ舳半形舟體半形舟ヨリナル各半形舟ハ容易ニ折疊得ルモノトス 本折疊舟言橋脚トシテ門橋ヲ俗構ス此場合九五式野砲一門及人員二名ヲ搭載ス得</p>
<p>長 三・五米 巾 一・四米 高 〇・四米 出力 一・六七馬力 取載 六六ト 一三六ト</p>	<p>發動機水冷気筒四衝程揮発油機関 重量 六〇斤 出力 一四馬力 プロペラ 直径 三四〇枚</p>	<p>發動機水冷倒立式四衝程四衝程揮 発油機関 重量 三〇〇斤 出力 三七馬力 (一〇〇馬力) プロペラ 直径 四二〇枚</p>	<p>全形舟ノ諸元 全長 七・五米 全巾 一・五米 全高 〇・六米 重量 約三五斤</p>

鉄道器材

名称	年式	使用目的	自重	軌道 規格	速度 規格	機関 出力	燃料	式 装
九七式貨車	一〇〇式	九七式貨車ノ牽引ノ軌道上ヲ走行ス。道路上ヲ自働貨車トシテ使用ス。	六ト	四 軌道	六 五	六 五馬力	軽油	ナシ
九七式貨車	一〇〇式	八ト積 無蓋貨車	三 ト	三 軌道	三 五	三 五馬力	揮発油	ナシ
九五式 鉄道力保車		力作作業ニ使用 力保能力 三ト	七 ト	三 軌道	三 五	四 五馬力	揮発油	
九五式 軌道車		路上及軌道上 積載車トシテ使 用ス	六 ト	三 軌道	四 五	四 五馬力	揮発油	圓筒 形
九七式貨車								

戦車主要諸元

諸元		車種	一式中戦車	二式軽戦車	二式中戦車	試製中戦車	試製重戦車
重量(総)			二七〇〇	七二〇〇	一〇九〇〇	二九七五	三七〇〇
寸全長			五七一〇	一四一六〇	五七一〇	六三四〇	七三〇〇
法全幅			二三五〇	二二二〇	二三五〇	二八七〇	三一二〇
采全高			二二二〇	一八二〇	二六一〇	二八七〇	三一二〇
武裝			甲七銃戰車砲一 重機一 重機一	三七銃砲一 重機一 重機一	七銃半戰車砲一 重機二 重機二	七銃半戰車砲一 重機二 重機二	三七銃戰車砲一 重機二 重機二
裝前面			五〇	一六	五〇	七五	七五
側面			二五	一六	二五	三五	三五
後側面			二五	一六	二五	三五	三五
登坂能力			1/1	2/3	1/1	2/3	2/3
最大速度			四五	五〇	四五	四六	四五
發動機			空冷二シリンダ 二二〇馬力	空冷二シリンダ 二二〇馬力	空冷二シリンダ 二二〇馬力	空冷三シリンダ 四〇馬力	B.M.W. 五五〇馬力
乗員			五	三	六	五	五
彈砲			一二四	七五	七〇	四六	七五 三七銃
銃砲			四二二	三二六	三六八	五〇〇	四二二

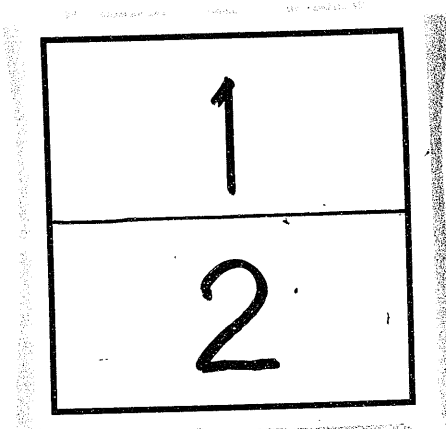
牽引車及特殊装軌車輛諸元表

備考	力		能			機動式	甲装		寸			乗員	自重(トン)	用途	區分名		
	鋼索(米)	ワイヤ(重)	牽引(トン)	地上(トン)	超能力(トン)		最高速度(km/h)	側面(トン)	前面(トン)	最低地上高(米)	全高(米)					全幅(米)	全長(米)
			三〇〇	〇五〇	一五〇	四〇	一〇	一〇	〇三五	一六四	二一〇	四一七	一	四七〇	試製小型牽引車		
	三〇	三〇	七〇〇	〇五六		二四	／	／	〇三六	一九一	二〇五	四三〇	七	六九〇	試製九八式輕牽引車		
試作中	三〇	三〇	一〇〇〇		二三〇	四〇	／	／	〇三五	二二〇	二二〇	四七〇	九	一〇〇〇	試製中型牽引車		
	五〇	四〇	一五〇〇	〇六〇		二六	／	／	〇三七	二四〇	二五〇	五三六	一三	一五七〇	試製重牽引車		
			積載 一五〇〇	〇六一	三〇〇	四二	六	六	〇三一	二五一	二一九	四七八	一五	六五〇	試製一式裝甲車		
			積載 二〇〇〇	〇五七	二六〇	五〇	六	／	〇三二	二〇〇	二一〇	六一一	一五	七〇〇	試製特殊装軌裝甲車		

統制發動機主要諸元表

名稱	サロトル	燃焼式	冷却式	シリンダ型式	シリンダ径	行程	シリンダ容積	圧縮比	標準		最大	
									回転数	出力	回転数	出力
一 〇 〇 式 ジ ー ゼ ル	4	燃	空	V12(60°)	128	140	21.7	16.5	1400	250	2000	240
				V8(60°)	"	"	14.5	"	135	"	160	
				直8	"	"	14.5	"	130	1800	150	
				直6	"	"	10.9	"	100	2000	130	
				直4	"	"	7.2	"	66	"	80	
				V12(60°)	"	"	21.7	17.0	1400	195	2000	240
				V8(60°)	"	"	14.5	"	1300	135	1800	160
				直8	"	"	14.5	"	135	1700	140	
				直6	"	"	10.9	"	88	1800	120	
				直4	"	"	7.2	"	1200	60	"	80
4式	4	全	空	V12(60°)	145	190	37.7	16.0	1300	330	1400	400
8.5式	4	全	水	直6	110	150	8.5	17.0	1200	70	2000	100
5式	4	全	冷	"	95	120	5.1	17.5	1300	55	2400	85

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 版以上のため
文書等名	現用無線機主要諸元表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

1087
1088

車輛無線機丙	車輛無線機乙	車輛無線機甲	九六式七号無線機	九六式四号及無線機	九六式二号及無線機	九四式五号型特殊受信機	九四式三号型特殊受信機	九四式六号無線機	九四式五号無線機	九四式三号丙無線機	九四式三号乙無線機	九四式三号甲無線機	九四式二号乙無線機	九四式一号無線機	名称	用途	
戰甲隊内連絡用	戰車隊内連絡用 其他	師團通信隊用 戰車隊内連絡用	船舶用	裝甲作業機用	裝甲軌道車用	對空用	特殊無線機用	步兵隊用	砲兵觀測班用 步兵通信班用	砲兵對空用 師團司令部及	師團通信隊用	騎兵通信班用	軍通信隊用	軍通信隊用	名稱	用途	
行動間 3.6m	行動間 15m	行動間 50m	概不	概不	概不			概不	概不	概不	概不	概不	概不	概不	概不	概不	
20,000-30,000 (15-10)	停止間 30m 3,500-5,500 (81-55) (200-55)	停止間 150m 1,500-5,700 (200-52.7) (600-20)	250,000-700,000 (1.2-1)	4,200-4,600 (71.5-65.2)	9,600-5,500 (330-54.6)	1500-20,000 (2.00-1.5)	長波/2-2000 (2500-100) 短波/300-150 (300-15)	25,000-45,500 (12-6.6)	900-5,000 (333-60)	400-5,700 (750-52.9)	400-5,700 (750-52.9)	400-5,700 (750-52.9)	750-6,575 (316-45)	750-3,900 (316-33.7)	概不	概不	
20,000-30,000 (15-10)	1500-5,500 (200-55)	500-15,000 (600-20)	250,000-700,000 (1.2-1)	4,200-4,600 (71.5-65.2)	9,600-5,500 (330-54.6)	1500-20,000 (2.00-1.5)	長波/2-2000 (2500-100) 短波/300-150 (300-15)	25,000-45,500 (12-6.6)	900-5,000 (333-60)	400-5,700 (750-52.9)	400-5,700 (750-52.9)	400-5,700 (750-52.9)	750-6,575 (316-45)	750-3,900 (316-33.7)	概不	概不	
2	2	2		2	2	6	柱用 應	1.4	2	2 5	2 7	7	7	7	12	12	
電話 3-4	電信 15 電話 10	電信 50 電話 25		概不				概不	1.3	5	10	10	50	300-400	出力	送	
UY807AX2 Ut6F7X1	UY807AX2 Ut6F7X1	UY807AX3 Ut6F7X1	UN935X1 Ut6F7X1 (送受信兼用)	UY478X2	UY511Bx2 UV651X1 UX250X2			UZ30MCX1 (送受信兼用)	UZ12CX1	UY478X2 UX202AX2	UY510Bx1	UY510EX1	UX47CX1 UVB14X1	UY311Bx1 UY312X2	使用真空管	信	
發振增幅輻射式	發振增幅輻射式	發振增幅輻射式	發振輻射式	發振輻射式	發振增幅輻射式			發振輻射式	發振輻射式	發振增幅輻射式	發振輻射式	發振輻射式	發振增幅輻射式	發振增幅輻射式	方式	機	
Ut6F7X4	Ut6F7X6	Ut6F7X6	UN935X1 Ut6F7X1 (送受信兼用)	UZ178X2 Ut6A7X1 Ut6F7X1 Ut6B7X1	UZ178X3 Ut6A7X1 Ut6B7X1 UY37X1	UF134X3 UZ135X1 UF111AX1 UF109AX1 UY133AX1	UF134X2 UF109AX2 UY133AX1	UZ30MCX1 (送受信兼用)	UF134X1 UF109AX1 UZ133DX1	UF134X2 UZ135X1 UF111AX1 UF109AX1 UY133AX1	UF134X2 UZ135X1 UF109AX1 UZ133DX1	UF134X2 UZ135X1 UF109AX1 UZ133DX1	UF134X2 UZ135X1 UF109AX1 UZ133DX1	UF134X2 UZ135X1 UF111AX1 UF109AX1 UY133DX1	UF134X2 UZ135X1 UF111AX1 UF109AX1 UY133AX1	使用真空管	受
低周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二	高周波増幅二

無線機

現用

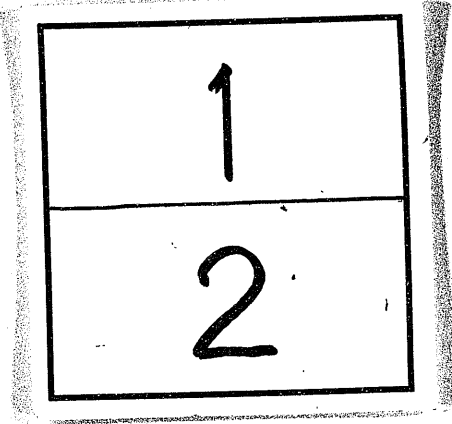
無線

機

主

要

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	固定無線通信器材主要諸元表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

1089
1090

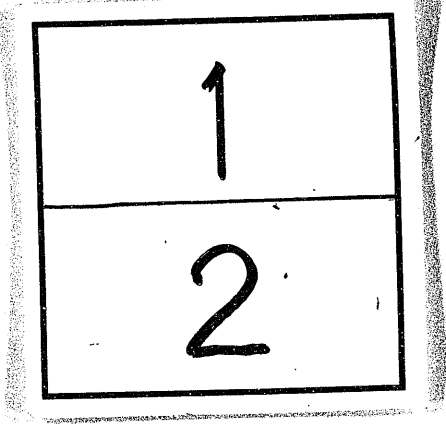
附録第十一 表二

固定無線通信器材主要諸元表

短波無線電信機	短波無線電信機	短波無線電信機	短波無線電信機	短波無線電信機	短波無線電信機	機種
二五〇ワット	五〇〇ワット	一キロワット	ニキロワット	五キロワット	一〇キロワット	用途
同右	同右	同右	同右	同右	固定通 信隊用	用途
概 200	概 5000	500 ~ 1000	1000 ~ 3000	1000 ~ 5000	5000 ~ 10000	距離信通
3000 ~ 15000	3000 ~ 15000	3000 ~ 15000	3000 ~ 20000	3000 ~ 15000	4000 ~ 21000	信送
3000 ~ 20000	3000 ~ 20000	3000 ~ 20000	3000 ~ 20000	3000 ~ 15000	4000 ~ 21000	信受
10 ~ 20	10 ~ 20	30	30	40	40	高圧電
7 スツゴ ハトV	7 スツゴ ハトV	7 スツゴ ハトV	7 スツゴ ハトV	HN4X2 スツゴ ハトV	管線 指向	型式
10 ~ 20	10 ~ 20	10 ~ 20	10 ~ 20	40	40	高圧電
7	7	7	7	HN4X2 スツゴ ハトV	管線 指向	型式
0.25	0.5	1	2	5	10 ~ 20	出力
UX 47A X 2 UX 860 X 2 UV 812 X 1 HX 966B X 2 HV 972A X 2	UX 47A X 2 UX 860 X 3 UV 861 X 1 HX 966B X 2 HX 972 X 6	UX 47A X 2 UV 812 X 1 UX 860 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 8	UX 47A X 2 UV 812 X 1 UX 860 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 8	UX 47A X 2 UV 812 X 1 UX 860 X 4 UV 861 X 2 HX 966B X 2 HV 972 X 8	UY 807 X 12 PP 570 X 1 PP 575 X 1 WT 365 X 2 HH 830 X 4 HH 840 X 8 HH 951B X 6	使用真空管
同右	同右	同右	方式 増幅器 水昌発振 増幅器 切替方式 ニ波長手動	方式 増幅器 水昌発振 増幅器 切替方式 ニ波長手動	方式 増幅器 水昌発振 増幅器 切替方式 ニ波長手動	方式
同右	同右	同右	UZ 78 X 4 UZ 77 X 1 UZ 647 X 1 UZ 6B7 X 1 UZ 41 X 1 KX 80 X 1	UZ 78 X 4 UZ 77 X 1 UZ 647 X 1 UZ 6B7 X 1 UZ 41 X 1 KX 80 X 1	UZ 647 X 1 UY 36 X 6 UY 37 X 7 UY 38 X 1 UY 39 X 12	使用真空管
同右	同右	同右	集所器 高周波増幅 変周 中間周波増幅ニ檢 液低周波増幅ニ檢 水昌波器及AVC付 スハトハテロアンカシ	高周波増幅ニ檢 第一変周 第二中間周波増幅ニ檢 第三中間周波増幅ニ檢 第四中間周波増幅ニ檢 檢液低周波増幅ニ檢 トモキリミ付 オスハトハテロアンカシ	高周波増幅ニ檢 第一変周 第二中間周波増幅ニ檢 第三中間周波増幅ニ檢 第四中間周波増幅ニ檢 檢液低周波増幅ニ檢 トモキリミ付 オスハトハテロアンカシ	方式

HX 966B X 2 HV 972A X 2	HX 966B X 2 HV 972A X 6	HX 966B X 2 HV 972A X 8	HX 966B X 2 HV 972A X 6	HX 966B X 2 HV 972A X 6	HX 966B X 2 HV 972A X 6	空管	信機
同右	同右	同右	水晶共振 増幅幅射 方式 二波長自動 切替方式	水晶共振 増幅幅射 方式 二波長自動 切替方式	水晶共振 増幅幅射 方式 三波長自動 切替方式	方式	機
同右	同右	同右	UUZ 78 X 4 UUZ 77 X 1 UUU 647 X 1 UUU 6B7 X 1 UUU 41 X 1 UK 48 X 1	UY 647 X 1 UY 36 X 6 UY 37 X 7 UY 38 X 1 UY 39 X 2	UUZ 52 X 2 UUU 22 X 2 UUU 43 X 1 UUU 67 X 4 UUU 6A7 X 4 UUU 6D6 X 4 UUU 64F X 4 UUU 64F X 4	使用真空管	受信機
同右	同右	同右	集所器 高周波増幅 変周 中間周波増幅二級 液低周波増幅二級 水晶共振器及A.V.C付 (パイオテロイン方式)	高周波増幅二級 第一変周 第二中間周波増幅四級 第三變周 第二中間周波増幅三級 液低周波増幅二級 トキマツリミヤ付 (パイオテロイン方式)	高周波増幅二級第一 変周 第二中間周波増幅四級 第三變周 第二中間周波増幅三級 液低周波増幅二級 トキマツリミヤ付 (パイオテロイン方式)	方式	機
單相交流	同右	三相交流	地方電力200V 三相交流及二馬力 カサソリン発動機 ニ依ル 一トクVAニ依ル 三相交流発電機	地方電力200V 三相交流及二馬力 カサソリン発動機 ニ依ル 一トクVAニ依ル 三相交流発電機	地方電力200V 三相交流 馬力セル機 ニ依ル 一トクVA 三相交流 発電機	送信	電
同右	同右	同右	地方電力200V 單相ニ依ル充電 器 蓄電池200V ハV	地方電力200V 單相ニ依ル充電 器 蓄電池200V ハV	蓄電池 ニ ハV	受信	源
			UY 807A X 3 MC 585A X 3 MC 582A X 1 MC 580A X 2 KX 523 X 1 QC 716C X 2 QC 701BX 6	UY 807A X 8 PP 560 X 1 PP 575 X 2 RT 354 X 2 HX 966B X 4 HV 967A X 6	高速度自動送信機 増幅器高速度記録装置 高速通信用トキマツリミヤ	摘要	摘
			水晶共振 増幅幅射 方式 三波長自動 切替方式	水晶共振 増幅幅射 方式 三波長自動 切替方式	高速度自動送信機 鍵盤穿孔機 高速度自動送信機 鍵盤穿孔機 高速度自動送信機 鍵盤穿孔機 高速度自動送信機 鍵盤穿孔機		
			3000 ~ 20000	4000 ~ 20000			

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3版以上のため
文書等名	現用有線通信器材主要諸元表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

附表第三集

現用有線通信器械		主要諸元表		
名称	用途	方式	性能	
九三式輕被覆線	第一線部隊用	單線式「三」絕緣線	長 二五〇米 徑 一二五毫米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九二式小被覆線	各通信部隊用	單線式「二」絕緣線	長 五〇〇米 徑 一五〇毫米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
大被覆線	電信聯隊用	單線式「一」絕緣線	長 五〇〇米 徑 四〇五毫米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九二式二心水底線	大河ニ於ケル長期通信線路用	同心四型二心「二」被覆線	長 一〇〇〇米 徑 一〇六毫米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九二式裸線	電信聯隊用		長 一〇〇〇米 徑 一六毫米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九七式延線車	電信聯隊用	裝軌車上裝備	延線速度 一二秒/時 巻線速度 一二秒/時	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九七式植柱作業車	電信聯隊用	裝軌車上裝備	植柱速度 普通土 四時/時 東 五—六時/時	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九五式電信機	電信聯隊用 (二機車機中單及航路)	普通電信	通信距離 九二式裸線(單線) 約三〇〇米 九二式被覆線(往復線) 約一〇〇〇米 九二式被覆線(往復線) 約一〇〇〇米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
輕多重電信機	電信聯隊用	搬送方式多重電信	通信距離 九二式被覆線(單線) 約一〇〇〇米 九二式被覆線(往復線) 約四〇〇〇米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九八式電信機	電信聯隊用	電信機、誘導除去	九八式双信器、一部ヲ構成ス	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九二式電話機	各通信部隊用	普通電話	實用距離 九二式裸線(單線) 約一五〇米 九二式被覆線(往復線) 約三〇〇米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九三式輕電話機	第一線通信部隊用	無電池式普通電話	通信距離 九二式被覆線(單線) 約一〇〇米 九二式被覆線(往復線) 約三〇〇米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
九八式多重電話機	電信聯隊用	搬送方式多重電話	通信距離 九二式被覆線(單線) 約一〇〇米 九二式被覆線(往復線) 約三〇〇米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
一式輕多重電話機	各通信部隊用	搬送方式多重電話	通信距離 九二式被覆線(單線) 約一〇〇米 九二式被覆線(往復線) 約三〇〇米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
二十回線交換機	師團通信隊 電信聯隊用	押釦式	加入回線容量 磁石式 交換容量 磁石式 表示板作動距離 約四〇米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲
十回線交換機	各通信部隊用	押釦式	加入回線容量 磁石式 表示板作動距離 約四〇米	重量 約一〇〇 運搬法 給車捲

九七式延線車	電信隊用	裝軌車上裝備	徑 一六米	延線速度 一二秒/時	自走式
九七式植柱作業車	電信隊用	裝軌車上裝備	植柱速度 普通土 四料/時 五—六馬	自走式	
九五式電信機	電信隊用 (搬車機中車及航空)	普通電信	通信距離 九二式裸線(單線) 約三〇〇料 三九式裸線(往復線) 約一〇〇〇料	乾電池	約三〇〇
經多重電信機	電信隊用	搬送方式多重電信	通信距離 九二式裸線(單線) 約四〇〇料 三九式裸線(往復線) 約一〇〇〇料	乾電池	約九〇
九八式電信機	電信隊用	電信機、誘導除去	九八式双信器、一部ヲ構成ス	乾電池	約九
九二式電信機	各通信部隊用	普通電信	實用距離 九二式裸線(單線) 約一五〇料 三九式裸線(往復線) 約三〇〇料	乾電池	約一八〇
九三式輕電話機	第一線通信部隊用	無電池式普通電話	通信距離 九二式輕被覆線(單線) 約四〇〇料 三九式小被覆線(往復線) 約三〇〇料	乾電池	約六五
九八式多重電話機	電信隊用	搬送方式多重電話	通信距離 九二式裸線(單線) 約一〇〇料 三九式裸線(往復線) 約三〇〇料	蓄電池	約六〇〇
一式輕多重電話機	各通信部隊用	搬送方式多重電話	通信距離 九二式小被覆線(單線) 約一〇〇料 三九式小被覆線(往復線) 約三〇〇料	蓄電池	約二二〇
二十回線交換機	師團通信隊 電信隊用	押鈕式	加入回線容量 九二式小被覆線(單線) 約四〇〇料 表示機作動距離 九二式小被覆線(單線) 約二〇〇料	乾電池	約九五
十回線交換機	各兵通信部隊	押鈕式	加入回線容量 九二式小被覆線(單線) 約四〇〇料 表示機作動距離 九二式小被覆線(單線) 約二〇〇料	乾電池	約一七二 (系統屬品)
九九式十回線交換機	電信隊用	押鈕式	加入回線容量 九二式小被覆線(單線) 約四〇〇料 表示機作動距離 九二式小被覆線(單線) 約二〇〇料	乾電池	約一四五
指令電話機	陸地防空諸部隊用	磁石式	指令電話呼出機能ヲ有スル磁石式電話機	乾電池	一五〇
情報送信機同受信機	防衛司令部	磁石式	通信距離 九二式被覆線(往復線) 約一五〇料	乾電池	約一二〇
情報表示機	防衛司令部	回轉開閉器ニ依ル選擇表示方式	情報諸元ヲ電氣的ニ表示シ防空作戦指導ヲ容易ナラシム	蓄電池	約三八〇
九二式攜帶回光機	步兵用	三九式符号明滅方式	通信距離 晝間 約二—三料 夜間 一〇料以上	手回式電機	約四〇
九二式十種回光機	騎砲兵用	三九式符号明滅方式	通信距離 晝間 六一—百料 夜間 數十料	手回式電機	約一五〇
九二式三種回光機	電信隊用	三九式符号明滅方式	通信距離 晝間 約一〇料 夜間 數十料	手回式電機	約一七六

備考 性能欄「通信距離」線路状況中等程度、場合三三特二單線、路、外部誘導等ヲ顧慮セル數値ナルニ實際八二八ナル變動アルヲ述レズ